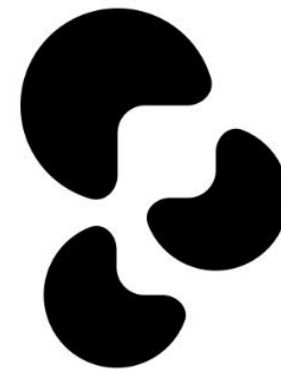


Plasmoの紹介



Press Space for next page →





自己紹介

- 📝 飯野陽平 ([wheatandcat](https://www.wheatandcat.me/))
- 🏢 法人設立 ([合同会社UNICORN](#) 代表社員)
- 💻 Work: シェアフル株式会社CTO
- 📖 Blog: <https://www.wheatandcat.me/>
- 🛠️ 今までに作ったもの
 - [memoir](#)
 - [ペペロミア](#)
 - [Atomic Design Check List](#)

Plasmoとは？

- ブラウザ拡張機能を作成するためのReactフレームワーク
- TypeScript & Reactで簡単にChrome拡張が作成できる
- 従来のChrome拡張で必要だった設定周りフレームワーク側で抽象化されている

セットアップ

以下のコマンド実行でプロジェクトの作成 g は完了

```
$ pnpm create plasmo
```

- [Getting Started | Plasmo](#)

コード

プロジェクトの作成時は以下のようなコードが生成される

```
import { useState } from "react"

function IndexPopup() {

  const [data, setData] = useState("")

  return (

    <div>

      <h2>

        Welcome to your{" " }

        <a href="https://www.plasmo.com" target="_blank">

          Plasmo

        </a>{" " }

        Extension!

      </h2>

      <input onChange={(e) => setData(e.target.value)} value={data} />

      <a href="https://docs.plasmo.com" target="_blank">

        View Docs

      </a>

    </div>

  )

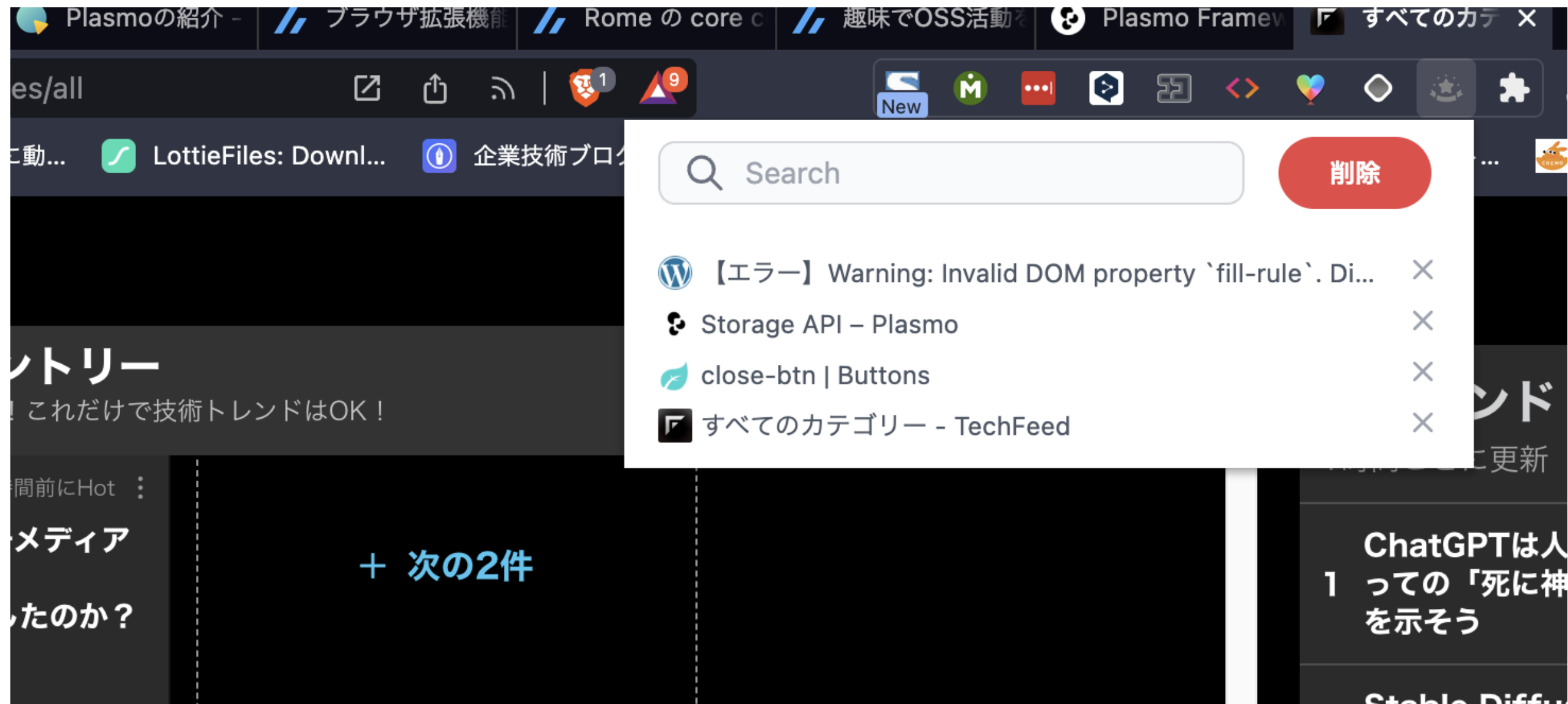
}

export default IndexPopup
```

簡単なChrome拡張を作成したので紹介

■ plasmo-demo

<https://github.com/wheatandcat/plasmo-demo>



モチベーション

- 技術系記事をストックする機能が欲しかった
- ブラウザのブックマークやGoogle Keepだと、見返した時にどこに保存したか忘れるケースが多い
- 大体のケースは読み終わったら削除してOKだが、既存だと削除が手間なシステムが多い
- まだ開発中なので、ここから自分好みにカスタマイズしていく予定

デモ

- 以下は動かしながら紹介する
 - コード
 - <https://github.com/wheatandcat/plasmo-demo/blob/main/popup.tsx>
 - データの保存は[PlasmoのStorage API](#)を使用
 - デザインは[TailwindCSS](#)を使用
 - 右クリックのMenuに追加は[Background Service Worker](#)を使えば可能
 - [コード](#)

まとめ

- かなり簡単にChrome拡張が作れるのでオススメ
- デバッグツールとか作っても良いかも
- Chrome拡張特有の部分は抽象化しているので、Reactさえ知っていれば誰でも自作できる

ご清聴ありがとうございました 🎉